

令和7年度 三社柿防除ごよみ

モスピラン顆粒水溶剤
オリオン水和剤40

の引渡には印鑑が必要です。

月	旬	生育相	対象病害虫	農薬名	使用倍率	水100ℓ当り 薬量	10a当り 散布量		使用時期 (収穫前日数)	年間 使用回数	注 意 事 項
3月	上・下	休眠期	カイガラムシ	機械油乳剤95	20倍	5ℓ	350ℓ		－	－	・カイガラムシ多発園は、粗皮削りを行い、 機械油乳剤95 (20倍)を発芽前に散布する。または3月中下旬頃、粗皮削りあとに スタークル顆粒水溶剤 を1樹あたり20～40gを2倍に希釈し(発芽前～発芽期、年間1回)、主幹、主枝に塗布する。 ・石灰硫黄合剤は機械油乳剤95との近接散布は行わない。 ・炭そ病枝は、せん定時に発見次第切除し処分する。 ・接ぎ木(枝接ぎ)は4月下旬～6月に行う。また、接ぎ木部はカキノキマダラメイガ(フタモンマダラメイガ)に加害されやすいので注意する。 ・ヒメコスカシバやカキノキマダラメイガの被害が見られる場合は、 ガットサイドS(産卵期～幼虫食入初期(但し、収穫45日前まで)、年間2回以内MEP(スミチオン等)成分使用回数3回以内) 1.5倍液を主幹部、主枝及び重主枝の分枝部に塗布または散布する。
			越冬病害虫 カイガラムシ類	石灰硫黄合剤	7倍	14ℓ	350ℓ		発芽前	－	
5月	上・中	展葉期	ハマキムシ類 カキクダアザミウマ	アタブロンSC	4,000倍	25ml	350ℓ		収穫14日前まで	3回以内	・カイガラムシ多発園は、4月下旬に アプロード水和剤 (1,000倍、開花期まで但し収穫45日前まで、年間2回以内)を散布する。 ・アザミウマ類多発園は、 アクタラ顆粒水溶剤 (2,000倍、収穫3日前まで、年間3回以内)を散布する。
	下	開花前	落葉病 炭そ病	①トレノックスフロアブル	500倍	200ml	350ℓ		収穫30日前まで	2回以内	
6月	上・中	落花後	落葉病 灰色かび病 炭そ病	②フロンサイドSC	2,000倍	50ml	400ℓ		収穫45日前まで	1回	・フロンサイドSCのかぶれが心配な場合は、代わりに ストロビードライフロアブル (3,000倍、収穫14日前まで、年間3回以内)を散布する。 ・新梢に炭そ病斑が見られる場合は発見次第切除し処分する。 ・ みつばちを保護するため、満開10日後まで殺虫剤は使用しない。 ・6月下旬～7月初旬頃はカイガラムシの幼虫ふ化時期なので、散布ムラが無いよう、ていねいに殺虫剤を散布する。
	下	幼果期	落葉病 炭そ病 カイガラムシ類 アザミウマ類	③ジマンダイセン水和剤 モスピラン顆粒水溶剤	600倍 4,000倍	166g 25g	400ℓ		収穫45日前まで 収穫前日まで	2回以内 3回以内	
7月	上	果実 肥大期	落葉病 炭そ病 カメムシ類 フジコナカイガラムシ	④トレノックスフロアブル スミチオン水和剤40	500倍 1,000倍	200ml 100g	400ℓ		収穫30日前まで 収穫30日前まで	2回以内 3回以内	・炭そ病の多発園は、 オンリーワンフロアブル (3,000倍、収穫前日まで、年間3回以内)を散布する。 ・ケムシ類、ハマキムシ類、フタモンマダラメイガの発生が見られる場合は、 サムコルフロアブル10 (5,000倍、収穫前日まで、年間3回以内)を散布する。
	中・下		炭そ病、落葉病 うどんこ病	ベルクト水和剤	1,500倍	66g	400ℓ		収穫14日前まで	3回以内	
8月	上		コナカイガラムシ類 カメムシ類	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	50g	400ℓ		収穫3日前まで	3回以内	・ カイガラムシ類の重点防除期間。
	下		炭そ病 イラガ類 カキノヘタムシガ	ジマンダイセン水和剤 オリオン水和剤40	600倍 1,000倍	166g 100g	400ℓ		収穫45日前まで 収穫21日前まで	2回以内 1回	・イラガ類の重点防除期間。
9月	上	成熟期	炭そ病	インダーフロアブル (炭そ病重点防除時期)	5,000倍	20ml	400ℓ		収穫7日前まで	2回以内	・ インダーフロアブルは必ず散布する。 ・ 9月以降にカイガラムシ類の発生が目立つ園地では、コルト顆粒水和剤 (3,000倍、収穫前日まで、年間3回以内)を散布する。
	中・下		炭そ病 カメムシ類	オーソサイド水和剤80 キラップフロアブル	1,000倍 2,000倍	100g 50ml	400ℓ		収穫7日前まで	5回以内 2回以内	
10月	上		炭そ病	ミギワ20フロアブル	4,000倍	25ml	400ℓ		収穫前日まで	3回以内	・ カイガラムシ類多発園では10月からバンド誘殺(コモ巻き)を実施する。 ・ 台風通過直後はフリントフロアブル25 (3,000倍、収穫前日まで、年間3回以内)で炭そ病、落葉病の防除を徹底する。
	中		炭そ病	トップジンM水和剤	1,000倍	100g	400ℓ		収穫前日まで	6回以内	

※令和6年12月11日現在の農業登録内容に基づいて作成。農薬の使用にあたっては、必ず最新の登録情報を確認して使用すること。